

バッドゴールルール

<p>1. ゲームの概要</p>	<p>バッドゴールは、離れて設置したプラスチックボードをめがけてビーンバッグを投げる、的入れゲームです。</p> <p>子どもからお年寄りまで、車椅子の方でも楽しめるバリアフリーなゲームで、場所を選ばず、屋内外で楽しめ、ルールも簡単で、携帯性に優れており、設置もとても簡単です。初心者でもすぐに取り組み、年齢や性別に関係なく、誰でも簡単に楽しめる軽スポーツです。</p>
<p>2. 用具</p>	<p>傾斜ボード : 2枚 (86cm×56cm×6cm) プラスチック製</p> <p>ビーンバッグ : 8個 (赤色4個・青色4個) 1個240g</p> <p>距離設定用ひも : 1本</p>
<p>3. コート</p>	<p>ほぼ平坦な所ならどこでもでき、プレーヤーに合わせて距離を設定することができる。</p> <p>2～4才 2m40cm 5～8才 3m60cm 9～12才 4m50cm</p> <p>13才以上 5m40cm 正式競技 6m00cm</p>
	
<p>4. 人数、ゲームの種類</p>	<p>(1) 基本は2チーム (1チーム2名) で行う「チーム戦」。</p> <p>(2) 1名対1名の「個人戦」もできる。</p>
<p>5. ゲーム</p>	<p>(1) ゲームの進め方</p> <p>① 第1ラウンドの開始・・・ジャンケンをして勝ったチームが優先的に「先攻・後攻」または「場所 (ボードの右側・左側)」のどちらか1つを決めることができます。</p> <p>② 先攻のプレーヤーがボードを目掛けてバッグを投げることでゲームがスタートします。投げる際にスローイングライン (自分側ボードの前面の延長線上) を踏み越えてはいけません。バッグは各チームが交互に投げます。</p> <p>③ それぞれのチームが4個のバッグを交互に投げ、すべて投げ終わったら1ラウンドを終了し、得点を計算します。</p> <p>④ 次のラウンドは、もう一方のサイドのプレーヤーが同じように交互にバッグを投げます。その際に、前のラウンドで得点を取得したチームが先攻で、投げるポジションは前のラウンドで負けたチームに選択権があります</p>

	<p>(2) 得点計算方法</p> <p>① 2 1 点を先取したチームが勝ちとなります。(状況によっては1 1 点先取も可)</p> <p>② ホールに入った場合= 3点 ボードの上に乗った場合= 1点</p> <p>③ 1 ラウンド毎の両チームの合計得点の差を、得点の高かったチームが取得します。</p> <p>④ ボードに乗っている相手チームのバッグに当てて穴に入れた場合、自分のチームの得点になります。</p> <p>⑤ 次の場合は得点になりません</p> <p style="padding-left: 40px;">バッグを投げるときにスローイングラインを踏み越えた場合</p> <p style="padding-left: 40px;">バッグがボードから落ちた場合</p> <p style="padding-left: 40px;">バッグが床面に触れている場合</p> <p style="padding-left: 40px;">相手チームによってバッグがボードから落とされた場合</p>
6. 審判	原則として、競技中の判定は、各チームが公平に行う。